

三四合同労働組合

蒲生 某

大會ヲ祝ス 九州水干社

大會ヲ祝シ奮闘ヲ祈ル 東京日暮生 榮進社全議團

議長 鈴木 文治

以上ヲ以テ大會ノ仕事ハ終ル事ニナルテアリマス
私ハ本年セ引續キ 総同盟ノ會長ニ就任致
ス様ニ詮衡奉負ノ方カラ御交際ツテニテマ
テ、實ハ昨今ノ如キ労働運動ノ内外共ニ非
常ニ複雑ナ關係ニナツテ居リシマ下ヒラス内外
頗ル重大ナル情勢ヲ引キ起シテ居ル今日ニ於テハ
微カナ私如キ者ハ其ノ任テナイト實ハ毎年頗ル
痛切ニ感ヒテ居ルデアリシテサウニ、次セムデアリマ

カラ止レハ初メテ其ノ意思アルデナイ 幾度カ 総同盟
大會ノ時ニ私ノ心情ヲ語リテ打明テ居タデアリマス
私如キ出身ノ者ハ長ク 総同盟ノ會長ノ椅子ニ
立ツテ居ル事ハ並脈ナ事ヲナス事ハ得ナイト云フ
様ナ感シカ致シマスレテ一日モ早ク 眞ノ労働組合
員テアル所ノ 諸君カラ 総同盟 全体ヲ代表サレ
全國ヲ 統御スル名實アル人ノ出ル事 其レニミテ
願ヒ他カラ會長ヲ 追フヘキモノデナイト云フ事カ
干渉テアルデアリマス 私ハ此レガ タメニ 大正十一年ノ
大會ニ於テ會長シル事ヲ 辞退シテ 以來會長
ニナル可キデナイト公表シテ 會長ト云フ名テハ
不可ニト云フテ 其レハ名譽會長トシヤウト名
譽會長トシテ 就任シテ 與カミタノハ 御承知ノ事